

TN 耳用エレベータ

【形状・構造及び原理等】

1. 原材料/材質:ステンレス



【使用目的又は効果】

耳科手術で組織の剥離に用いる手術器具である。
本品は再使用可能である。

【使用方法等】

耳科手術で組織の剥離に用いる。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

電気メス等の高電流が発生する機器との併用はしないこと。

【使用上の注意】

- ・ 本品は未滅菌品である。使用前には適切な条件で必ず洗浄、滅菌をすること。(保守・点検に係る事項参照)
- ・ 使用開始時や再滅菌して繰り返し使用する際は、高圧蒸気滅菌・プラズマ滅菌・EOG 滅菌が可能である。
- ・ 粗雑な扱いは避け、無理な力や衝撃を与えないように十分注意すること。
[取扱い中に破損したり、思わぬケガをしたりする可能性がある]
- ・ 僅かな変形や破損であっても使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・ 貯蔵・保管する際は、水気や薬品に晒されないようにすること。
- ・ 洗浄後に貯蔵・保管する際は、保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥させること。
[器具表層面への腐食・変色・シミの原因となる]
- ・ 高圧蒸気滅菌後は十分に乾燥させてから保管すること。
[乾燥が不十分な場合、錆や孔食により本品の寿命を著しく低下させる]
- ・ 保管の際は、硬い物への接触や衝撃を避けること。
[変形や損傷の原因となる]

【保守・点検に係る事項】

<洗浄>

- ・ 磨き粉や金属ウール等で器具の表面を磨かないこと。
- ・ 使用後は付着した血液・体液・組織及び薬液等が乾燥する前に速やかに洗浄すること。
- ・ 塩素系の洗浄剤および消毒液は使用しないこと。洗浄剤および消毒液は弱酸性～弱アルカリ性(≒pH6～8)のものを使用すること。
[塩素系、強アルカリ性、強酸性の薬液は、素材表面の不動態膜を破壊し、錆や孔食による器具の破損につながる]
- ・ 洗浄装置(超音波洗浄装置・ウォッシャーディスインフェクター等)を使用するときは、鋭利部同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- ・ 水道水により洗浄を行った場合、残渣除去のため洗浄後に精製水(蒸留水や脱イオン水)ですすぐことを推奨する。
[水道水は中に含まれる残留塩素及び有機物質が腐食・変色・シミの原因となる]

- ・ 洗剤の残留がないように十分すすぎを行うこと。
- ・ 洗浄後は直ちに滅菌を行うか、または直ちに乾燥させること。

<消毒>

- ・ 洗浄前の一次消毒は行わないこと。
[付着物の変性固着により洗浄・滅菌効果が損なわれる]

<滅菌>

- ・ 滅菌前には、汚れ・損傷等が無い点検すること。
また、点検後に適切な条件で必ず滅菌を行うこと。
- ・ 高圧蒸気滅菌を行う場合、水道水ではなく精製水(蒸留水、脱イオン水等)を使用すること。
[滅菌器庫内の高温高湿環境下では、水道水に含まれる塩素がステンレス鋼の防錆力を損ない、錆や孔食により本品の寿命を著しく低下させることがある]

<点検>

- ・ 使用する前に、変形や破損がないか十分確認すること。

<その他>

- ・ ステンレス製品は、定期的に“着色・錆除去剤”でのメンテナンスを推奨する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者



永島医科器械株式会社

TEL.03-3812-1271

製造業者

永島医科器械株式会社 第三工場